

学校要覧

～高き志をもち、主体的に学び、高め合う生徒の育成～



8 職員一覧表

職名	氏名	教科等担当	主任・校務分掌等
校長	砂走勝美		
教頭	高本睦絵		
事務長	吉森由実恵		兼務(吉舎中)
教諭	谷口幸子	国語	進路指導主事 生徒指導部・進路指導部
教諭	田部晃太	社会	生徒指導部 道徳教育推進教師
教諭	柳原里美	数学	教務主任・教務部・2学年主任
教諭	藤原典子	理科	教務部
教諭	美之口美弥子	音楽	研究主任・教務部 「学びの革新」推進担当教員 兼務(甲奴小・小童小)
教諭	櫻井満也	保健体育	教務部・体力づくり推進リーダー 小中一貫教育担当
教諭	加瀬部留美	英語	教務部・進路指導部・兼務(小童中)
教諭	吉村直紀	英語	生徒指導主事・生徒指導部 特別支援C0
教諭	原昌弘	技術	兼務(吉舎中)
養護教諭	栄佑子	養護	保健主事・生徒指導部
事務主幹	坂部美智代	学校事務	総務部
講師	養岡勇気	美術	非常勤講師
講師	神川智未	家庭	非常勤講師
ALT	Kelechi Amadi	外国語指導助手	
SC	眞鍋一水	スクールカウンセラー	

【学年・部活動担当者】

学年会	第1学年	美之口	藤原 栄
	第2学年	田部	柳原
	特別支援(自・情)	吉村	
	第3学年	加瀬部	谷口・櫻井
運動部	野球部	田部, 藤原	
	陸上競技部	吉村, 谷口	
	ソフトテニス部	柳原, 加瀬部	
	バレーボール部	櫻井, 美之口	
文化部	駅伝部	櫻井, 田部, 栄(冬季)	
	茶道部	栄(講師 佐々木)	
	プラスバンド部	美之口	

【生徒会専門部・PTA担当者】

生徒会	広報部	柳原, 田部	
	生活部	加瀬部, 吉村	
	図書部	谷口, 美之口	
	保健体育部	栄, 櫻井	
	代議員会	藤原	
	部活動部長会	櫻井	
PTA	研修事業部	田部, 藤原, 櫻井	
	生活文化部	栄, 柳原, 吉村	
	広報部	加瀬部, 谷口, 美之口	
	事務局, 庶務・会計	高本, 坂部	

9 学級および担任

(令和3年5月1日現在)

学年	男子	女子	計	担任氏名
1年	4	9	13	美之口 美弥子
2年	7	15	22	田部 晃太
特別支援(自・情)	1		1	吉村 直紀
3年	5	13	18	加瀬部 留美
計	17	37	54	

10 教育課程【年間授業時数】

	1学年	2学年	3学年	特別支援(自・情)
国語	140	140	105	105
社会	105	105	140	105
数学	140	105	140	105
理科	105	140	140	140
音楽	45	35	35	35
美術	45	35	35	35
保健体育	105	105	105	105
技術・家庭	70	70	35	70
外国語	140	140	140	140
道徳	35	35	35	35
学級活動	35	35	35	35
総合的な学習の時間	50	70	70	70
自学学習				35
合計	1015	1015	1015	1015

11 進路状況

高校名	学科	H30年度	R1年度	R2年度
三次	普通	2	2	6
日彰館	普通	3	5	3
三次青陵	総合	1	0	4
広島	普通	0	0	1
西条農業	食品科学	0	0	0
世羅	普通	1	0	0
	生活福祉 農業経営	1 0	2 0	0 0
府中	普通	0	4	0
上下	普通	1	1	0
庄原格致	普通	4	6	0
庄原実業	生活科学	1	0	0
	環境工学	1	0	0
	食品工学	0	0	1
盈進	普通	1	2	0
武田	普通	1	0	0
近大福山	普通	0	1	0
尾道	普通	0	0	0
その他公立・県外私立	普通	1	1	2
合計		25	24	17


12 学校評議員

近藤 幸晴 山岡 克巳 古城 米子

13 学校関係者評価委員

	氏名	備考
学校評議員	近藤 幸晴	
学校評議員	山岡 克巳	
学校評議員	古城 米子	
甲奴小学校 校長	正平 浩運	
小童小学校 校長	部谷 牧実	
甲奴中学校PTA会長	佐々木喜広	

14 不祥事防止のための決意表明

Konu junior high school 

高き志をもち、主体的に学び、
高め合う生徒の育成

【不祥事根絶に向けた本校の決意】

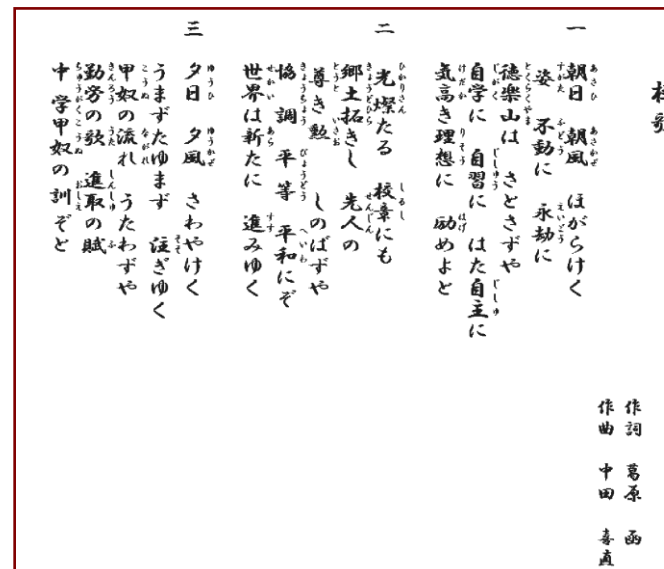
- 1 私たちは、法令等を遵守します。
- 2 私たちは、子どもたちの人格の完成を目指します。
- 3 私たちは、不祥事を許しません。
- 4 私たちは、職責を自覚し、常に人間性を磨きます。

三次市立甲奴中学校

15 体罰・セクハラ・パワハラ・障害を理由とする差別相談窓口

担当者 教頭 高本 睦絵
教諭 吉村 直紀
養護教諭 栄 佑子

連絡先 0847-67-2200
三次市立甲奴中学校



三次市立甲奴中学校

〒729-4105

広島県三次市甲奴町梶田38番地

TEL 0847-67-2200

FAX 0847-67-2293

URL <http://www.school.miyoshi.hiroshima.jp/junior/konu-j/>

E-mail kohnu-j@school.miyoshi.hiroshima.jp



1 本校の沿革

昭和 24 年 学区制改革により、本校の前身である甲奴村立甲奴中学校、上川村立上川中学校、世羅郡広定村立広定中学校の各校が誕生

昭和 26 年 上川西分校廃校

昭和 27 年 新校舎・講堂落成 上川東分校廃校

昭和 28 年 冬季寄宿舎開始

昭和 33 年 甲奴町制施行を経て、甲奴町と広定村合併

甲奴町立甲奴中学校と校名を変更

昭和 35 年 広定分校廃校 甲奴中学校校歌制定

昭和 40 年 第 2 グランド(現グランド)新設

昭和 53 年 甲奴町民体育館落成、甲奴中学校新校舎落成

昭和 54 年 グラウンド・バックネット完成

昭和 56 年 甲奴町民テニスコート完成

昭和 57 年 寄宿舎「清和寮」完成

平成 3 年 第 1 次アメリカス市訪問団派遣
(以降、毎年訪問団を派遣し現在に至る)

平成 10 年 パソコン 44 台新規導入

平成 12 年 エレベーター設置

平成 16 年 三次市立甲奴中学校と校名変更

平成 17 年 校舎耐震補強及び大幅改修工事施工

平成 18 年 校舎耐震工事、大幅改修工事完成

平成 22 年 電子黒板導入

平成 21～23 年 広島県中学校学力向上対策事業指定校

平成 24 年 三次市甲奴体育館耐震工事施工・完成

平成 25～26 年 第 2 7・2 8 回毎日カップ
「中学校体力づくり」努力賞受賞

平成 27 年 広島県「体力づくり優秀賞」受賞

平成 28・29 年 広島県「学びの変革」パイロット校事業実践指定校

平成 28 年 「広島県教育奨励賞」受賞

平成 30 年 第 32 回毎日カップ中学校体力づくりコンテスト
優良賞受賞

平成 31 年 文部科学大臣優秀教職員表彰

令和 3 年 中学校英語授業の効果的な指導方法（5 ラウンドシステム）等に関する実践的研究の研究推進校

2 学校教育目標

『高き志をもち、主体的に学び、高め合う生徒の育成』

めざす生徒像

《知》夢や志をもち、主体的に学び、考え、表現する生徒

《徳》人権感覚を磨き、豊かな感性と行動力のある生徒

《体》進んで心身を鍛え、ねばり強く最後まで取り組む生徒

甲奴中学校区小中一貫教育の教育目標

「ふるさと甲奴を誇りに思い、自ら未来を切り拓いていく子供」

3 使命・存在意義

・ふるさと甲奴を誇りに思い、確かな学力を身につけさせるとともに、将来を見据え、主体的に学ぶ生徒を育成する。

・生徒会を中心に生徒の組織的な自主活動を進め、主体的に学び高め合う生徒集団を育成する。

・異文化間協働活動を推進し、グローバル・マインドや実践的なコミュニケーション能力を育成する。

・甲奴中学校区小中一貫教育を継続し、保護者・地域から信頼され地域に貢献する学校で在る。

【中期経営目標】

① 「主体的な学び」を促す授業の質を高めることにより、これからの社会で活躍することができる生徒を育成する。

② 集団の力を高め、豊かな感性と行動力のある生徒を育成する。

③ 生活習慣の定着と体力の向上を図る。

④ 働き方改革を推進して、組織力を向上させ、「社会に開かれた教育課程」の実現を図る。

【具体的な取組・方策】

① 〈学力の定着〉

・質の高い課題 100%提出への組織的な取組

・基礎・基本の確実な定着のための帯学習

・各種検定試験の受検推進

〈活用力の向上、生徒が主体的に学ぶ授業〉

・生徒指導の三機能を生かした「課題発見・解決学習」につながる授業づくりの研究

・一人 1 回以上、学習指導案を書き、授業構想、模擬授業、研究授業で互いの授業を参観・協議

・授業交流週間で互いの授業を参観

② 〈主体的な生徒会活動〉

・生徒会の自主活動の推進

・専門部会を中心とした課題発見・解決

・いじめ 0 プロジェクトの継続・深化

・地域の方々との意見交換会

〈集団の質的向上を図る〉

・積極的生徒指導を進め、生徒の自己指導能力を高める。

・いじめ認知解決 100%の取組

・生活意識アンケート・デイリーライフ・班長会等から生徒実態を把握し、面談と SC によるカウンセリングの実施

〈道徳教育の充実〉

・授業交流週間で互いの授業を参観

・道徳的価値の自覚を深める授業研究

③ 〈体力の向上〉

・保護者連携による基本的生活習慣の確立（三点固定）

・体力づくり計画による体育の授業の実施

・新体力テストの課題種目の再実施

〈部活動の充実〉

・生徒の自主的な活動の推進

・リーダーの育成

④ 〈小中一貫教育の推進〉

・育てたい資質・能力コミュニケーション能力、課題を発見し解決する力、乗り越える力の育成

・小中合同授業研修、各部会を組織的に推進

・地域力を生かしたカリキュラムの実施

・異年齢合同活動による自己肯定感の向上

4 学校経営構想図



5 教育研究

【研究主題】

ふるさと甲奴を誇りに思い、多様な人々と協働して、主体的に学ぶ子供を育てる授業の創造

～異文化間協働活動と課題発見・解決学習を通して～

【研究内容】

・「コミュニケーション能力」「課題を発見し解決する力」「乗り越える力」を伸ばし、それらを生かした授業づくりを研究し、主体的に学ぶ生徒を育成する。

・地域と連携した異文化間協働活動として、アメリカス市との国際交流やインターナショナルデイ、E-meeting、英語暗唱大会等の活動を通して生徒の実践的なコミュニケーション能力を育成する研究を行う。

・カリキュラムやルーブリックに基づき、ゴールイメージを持って学ぶ課題発見・解決学習の単元開発を行う。

【研究推進の計画と内容】

4月	○教育計画について ○今年度の研究主題について ○「学びの変革」の取組について ○総合的な学習の時間について
5月	○学習評価について ○小中一貫教育推進協議会春季研修 ○指導案検討と模擬授業 ○校内授業研究① ○総合質問紙調査（全学年）
6月	○総合質問紙調査結果の活用 ○授業交流週間の実施 ○小中合同授業研（甲奴小）
7月	○1学期の達成状況について
8月	○1学期の結果分析と2学期の方向性 ○夏季校内研修 [授業改善の状況分析] ○全国学力・学習状況調査及び「基礎・基本」定着状況調査の分析と指導法工夫改善計画 ○小中一貫教育推進協議会夏季研修
9月	○校内授業研究② ○授業参観日 ○小中合同授業研（甲奴中）
10月	○授業交流週間 ○校内授業研究③ ○研究紀要の作成 ○小中合同授業研（小童小）
11月	○総合質問紙調査(3年) ○地域公開研究会
12月	○2学期達成状況の研修 ○学校経営環境分析研修 ○総合質問紙調査結果の活用
1月	○校内授業研究④ ○総合質問紙調査(1・2年)
2月	○研究に関する成果と課題のまとめ ○小中一貫教育推進協議会全体研修会 ○総合質問紙調査結果の活用
3月	○三次市学力定着度検査結果の分析 ○来年度の教育計画・研究主題・研究内容について

・不祥事防止研修（月1回）
・保護者アンケート（7、11、2月）
・生徒アンケート（7、11、2月）

6 年間活動計画

	学校行事等	生徒会活動	PTA 関係
4月	就任式 始業式 入学式 身体測定 交通安全教室 尿検査 心電図検診 自転車安全点検	生徒会オリエンテーション 部活動発足会 新入生歓迎遠足	理事会 PTA 総会
5月	歯科検診 全国学力状況調査 高校説明会		市 P 連総会
6月	「基礎・基本」定着状況調査（質問紙調査） 小中連絡会 内科検診 眼科検診 マナー講習	生徒総会	理事会
7月	耳鼻科検診 サイバー犯罪防止教室 終業式	クラスマッチ	
8月	期末懇談 小中夏季全体研修 始業式		期末懇談会 校外指導 町 P 親善スポーツ大会 環境整備作業
9月	2 学年修学旅行		理事会
10月	中間試験 薬物乱用防止教室 文化祭	花植えボランティア 文化祭	文化祭 理事会
11月	避難訓練 期末試験 地域公開研究会	生徒会役員改選	授業参観 学級懇談 理事会
12月	清和寮開寮 期末懇談会 学力補充 終業式	クラスマッチ	専門部会 理事会 期末懇談会
1月	始業式 三次市学力到達度検査 3 学年学年末試験		理事会 PTA 役員 選考委員会
2月	新入生入学説明会 授業参観 清和寮閉寮		授業参観 学級懇談会
3月	1・2 学年学年末試験 卒業式 修了式 離任式		会計監査 理事会

7 日課表

職員朝会	8：15 ～ 8：20
朝の SHR	8：20 ～ 8：30
学級朝会	8：30 ～ 8：35
第 1 校時	8：40 ～ 9：30
第 2 校時	9：40 ～ 10：30
第 3 校時	10：40 ～ 11：30
第 4 校時	11：40 ～ 12：30
給食休憩	12：30 ～ 13：25
第 5 校時	13：30 ～ 14：20
第 6 校時	14：30 ～ 15：20
掃 除	15：25 ～ 15：40
復習タイム	15：45 ～ 15：55
午後の SHR	15：55 ～ 16：05